

## 黒田有寿茂主任研究員

林のへり、すなわち林縁の場所といえるでしょう。

は、林の周りの部分のこと。私の住んでいるアパートです。林縁は林の中と異なり横が開けているので、低いところにも光が当たりま

このため、うっそうとし

できます。

た森をつくる常緑樹から明るい里山に多い落葉樹、土

手や路傍でみかける草木など、様々な環境に生育する植物を同時に見ることができ

ます。林のへりは、身近な植物の観察にもってこい

です。

春、ソメイヨシノの花も

落ち着く頃、目に飛び込んでくるのはウワミズザクラ

です。サクラの一種で、ブラシ

のような花の集まりが特徴

です。ウワミズザクラのよ

## ひとはく 研究員 だより



当たるので、低い枝にも花をつけていることがあります。

春から夏にかけては、様

それぞれ苦にはなりません

林に目を向けると、ピン

いました。

## 林の「へり」歩き四季楽しむ

々な植物が入れ替わりながら次々と咲いていきます。

1〜2週間で様子が変わる

るので、同じ林のへりでも

毎回新しい発見があります。

本格的な夏を迎えると

外に出るのが少し億劫にな

りますが、林のへりでは日

陰がほどよくできるので、

ん。真夏に咲く植物もあり

ます。例えばナツフジ。白

い花が夏の空によく映えま

す。暑さも落ち着いてくる

頃、ツリガネニンジン、ワ

レモコウなど、秋の到来を

告げる草花が咲き始めま

す。近い斜面でたくさん生えて

家の周りの身近な場所

も、普段とは少し意識や目

線を変えて歩いてみるこ

と、四季の移ろいや生命の

息吹、そして環境や生きも

の多様性を、より豊かに

感じることができるよう

思います。

土用が近づき、秋もい

よいよ深まってきました。自

然の実りを探しに、ある

いは気分転換に、林の「へり

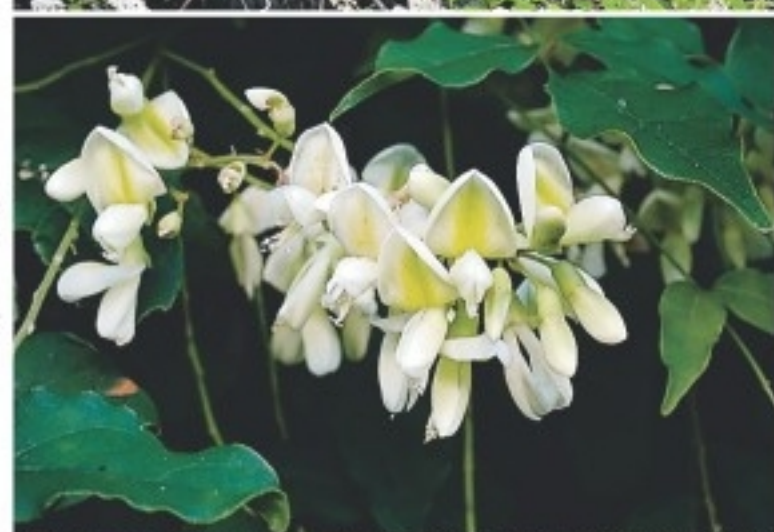
歩きはいかがでしょうか。

思わぬ出会いがあるかも

りませんよ。



ウワミズザクラ



ナツフジ



タムラソウ